

お客さまへ

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

警告

死亡や重症を負うおそれがある内容

- **撮影用途以外には使用しないでください**
一般用照明器具として使用する製品ではありません。
- **器具に合致する取付金具を使用してください**
金具の選定を誤ると落下し、物的損害 / けがの原因になります。
- **器具の取付 / 設置は、可燃物とは距離を十分に確保した上で行って下さい。**
光源との間は最低 1.0m の間隔を開けてください。
指定距離より近すぎると、火災の原因になります。
- **被照射物と照明器具の距離は、十分な距離を取ってください。**
光源と被照射物の間は最低 1.0m の間隔を開けてください。
指定距離より近すぎると、火災の原因になります。
- **ハロゲン器具や HMI 灯などと同時に使用する場合は、本器具から十分に遠ざけてください。**
熱により故障 / 破損 / 溶解の原因になります。
- **異常を感じたら、すぐに電源を切り、使用をやめてください。**
煙がでたり、異臭がするなどの異常を感じた際は、速やかに電源を切り、株式会社 APEX に修理依頼をしてください。
- **入力電圧が製品規格 (AC100V/AC200V) であることを必ず確認してください。**
感電 / 火事の原因になります。
- **空気孔をふさがないでください。**
空気孔付近は最低 0.5m の間隔を開けてください。
- **ケーブルに繋いだ状態で製品を動かさないでください。**
火災 / 故障 / 破損 / けがの原因になります。
- **フレームは横向きで使用しないでください。**
フレームやハンドル / ダボの破損により、破損 / 傷害の原因になります。
- **左右のハンドルがきちんと固定された状態でのみ、使用してください。**
物的損害 / けがの原因になります。
- **製品を直接電源に繋げてください。**
調光システムには繋げないでください。故障の原因になります。
- **器具を分解 / 改造しないで下さい。**
感電 / 故障 / 火災 / 傷害の原因になります。
- **器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。**
接触していると火災の原因になります。
- **衝撃を与えないでください。**
本製品は精密機器です。破損の原因になります。
- **器具の点灯中および消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。**
本体周辺が高温になっている場合があります。けがの原因になります。
- **可動部を操作する際に、可動部に手を差し込まないでください。**
器具の破損、けがの原因になります。
- **振動のない場所で使用してください。**
振動の激しい場所、常時振動のある場所への取付 / 設置は行わないでください。
損害 / けがの原因になります。
- **バッテリーパックを使用する場合、電圧が入力電圧が製品規格 (DC14.4V) であることを必ず確認してください。**
感電 / 火事の原因になります。
- **点灯中は光源を直視しないでください。**
目を傷つける原因になります。
- **器具や付属品は、必ず固定してから使用してください。**
感電 / 火事の原因になります。
- **吊り下げには、照明器具の重さだけでなく、付属品やケーブルを含んだ重量に耐えられる器具を使用してください。**
物的損害 / けがの原因になります。
- **高地で作業をする際には、安全に留意し、その周辺を作業場として、むやみに侵入しないでください。**
物的損害 / けがの原因になります。

⚠ 注意

傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容

- **45℃以上で使用しないでください。**
大きな温度の変化があった場合、製品を二時間以上使用しないでください。
火災 / 破損 / 故障の原因になります。
- **湿気や水気のあるところで使用しないでください。**
感電 / 火災の原因になります。
- **不安定な場所や燃えやすい物の近くで使用しないでください。**
倒れたり、落ちたりして、火災 / けがの原因になります。
- **電源接続は隙間のないよう、確実に行ってください。**
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因になります。
- **器具は日常点検を行ってください。**
通常使用時と差異を感じた時には、使用を始めて、株式会社 APEX にご連絡下さい。
- **部品交換 / 清掃時は、必ず電源を切ってください。**
電源を切らずに行った場合、感電の原因になります。
- **製品を雨や液体にさらさないでください。**
本製品は防水ではありません。
大きな温度の変化があった場合、製品を二時間以上使用しないでください。
水蒸気の発生により、故障の原因となる恐れがあります。
- **三脚の最大荷重を確認したうえで、サンドバック等を用いて固定した上で、使用してください。**
物的損害 / けがの原因になります。
- **電源線を電源コネクタ部分で曲げないでください。**
回路のショートにより、火災 / 破損 / 故障の原因になります。
- **電源線を電源コネクタに接続する際、電源線先端の黒い部分(樹脂)が欠けていないかを確認してください。**
回路のショートにより、火災 / 破損 / 故障の原因になります。
- **器具の点検 / お手入れの際は電源を切ってください。**
通電状態で行うと、感電の原因になります。
- **電源コード / 接続器は日常点検を行ってください。**
少しでも異常を感じた際には、使用を始めて、株式会社 APEX にご連絡下さい。
- **器具のネジ類は、緩みがないか使用前に確認してください。**
緩んだ状態で使用した場合、故障 / 落下による物的障害 / けがの恐れがあります。
- **埃やゴミがたまった状態で使用しないでください。**
火災の原因になります。
- **交換部品は、弊社指定の純正部品を使用してください。**
器具の機能低下 / 感電 / 火災の原因になります。
- **埃の多い場所や湿度が高く、結露が発生しやすい環境に保管しないでください。**
故障 / 接続不良 / 機能低下の原因になります。
- **器具は立てずに横に置いてください。**
倒れたりして、けが / 破損の原因になります。
- **使用する前に点検を必ず行ってください。**
感電 / 火災 / 傷害の原因になります。
- **強い洗剤などで、製品の表面を拭かないでください。**
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。
- **製品の表面を強くこすらないでください。**
器具の機能低下 / 感電 / 火災の原因になります。
- **器具は清潔な状態に保ってください。**
故障 / 不具合の原因になります。
- **電源線を電源コネクタに接続した状態で保管してください。**
コネクタ内部に異物が入ると回路がショートし、火災 / 破損 / 故障の原因になります。

本体とリモコンの接続方法

以下 URL を参照ください。

※リンクに飛ぶ際は、取扱説明書をダウンロードして下さい。
(Youtube で [雷電 リモコン 接続方法] と検索して下さい。)



<https://youtu.be/tB0Dw2Q0xIM>

【注意】

- 本体が記憶できるリモコンの数は 4 台までです。
- 一つのリモコンにつき、10 台まで接続可能です。
- 複数台の本体と接続する場合も、上記の手順に従ってください。
- 接続が上手くいかない場合、一度接続を解除し、再度接続してください。
- 仕様上、リモコンが反応しない場合がございます。リモコンの電源ボタンのみを数回押ししてください。回復する場合がございます。
- プリセットボタンを長押ししないでください。動作が不安定になる恐れがあります。
- 上記の方法で反応しない場合、株式会社 APEX にご連絡ください。

【別売品】

ディフューザーの取付け方

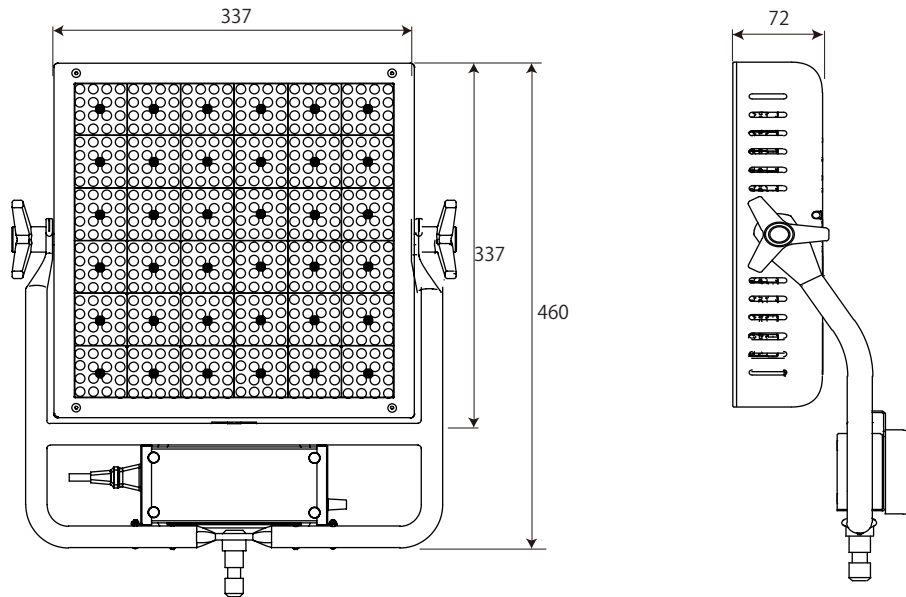
以下 URL を参照ください

※リンクに飛ぶ際は、取扱説明書をダウンロードして下さい。
(Youtube で [雷電 ディフューザー 付け方] と検索して下さい。)



<https://youtu.be/lu-nztGt9pc>

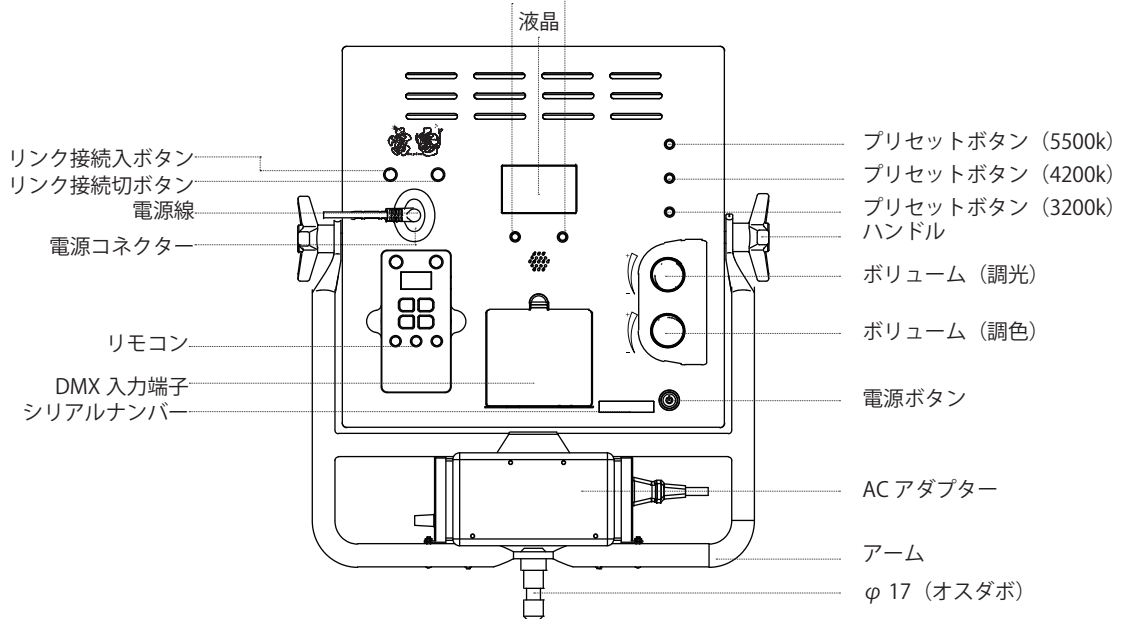
寸法



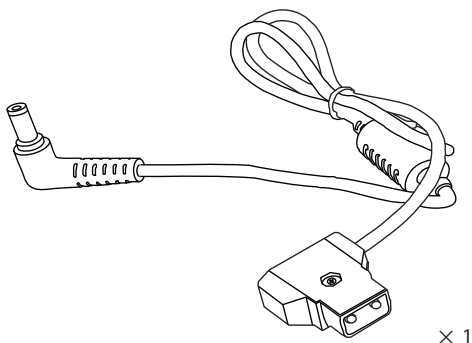
各部の名称

<本体背面>

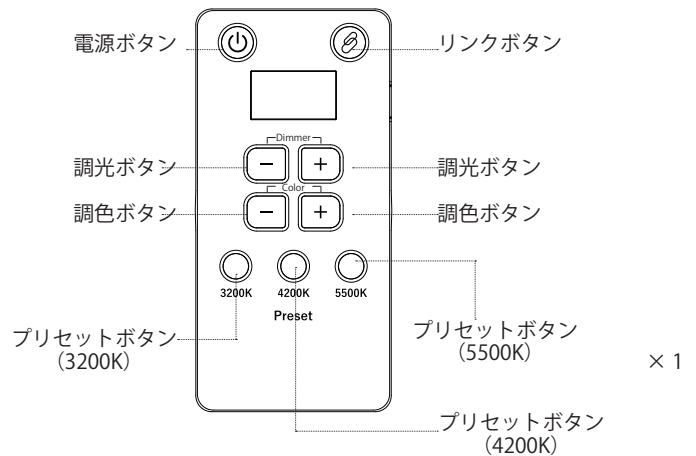
DMX チャンネル (+) DMX チャンネル (-)



<電源線 (Dタップケーブル)>



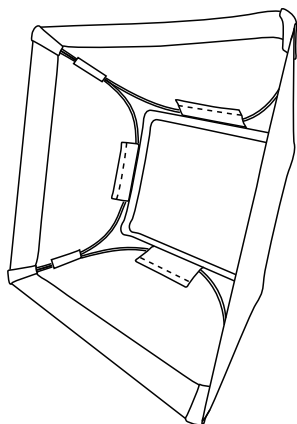
<リモコン>



【別売品】

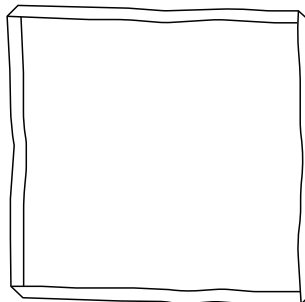
各部の名称

<ディフューザー骨組み>



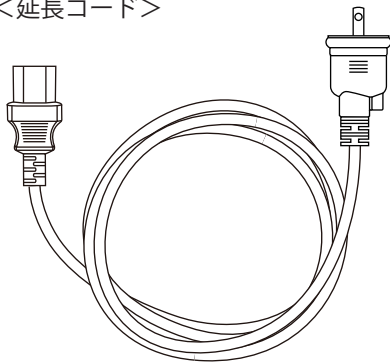
× 1

< Rosco cinegel (3060,3062,3064) >



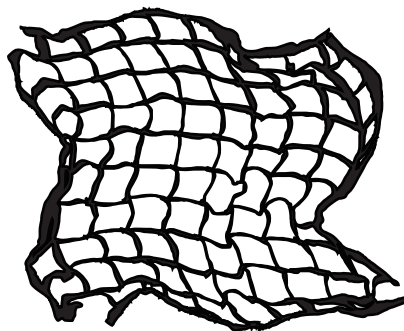
× 3 (各1枚)

<延長コード>



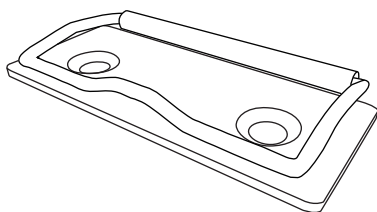
× 1

<エッグクレート>



× 1

<クリップ>



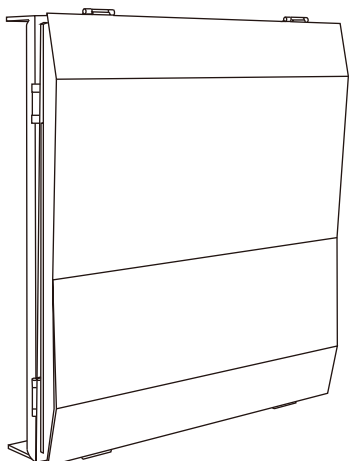
× 4

<クリップ固定用ネジ>



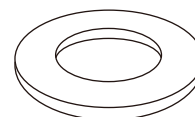
× 8

<バンドア>



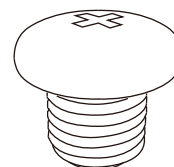
× 1

<バンドア用ワッシャー>



× 8

<バンドア固定用ネジ>

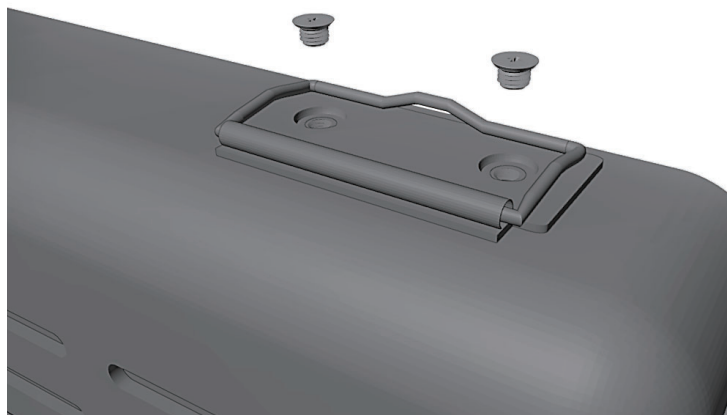


× 8

ディフューザー用クリップの取り付け方

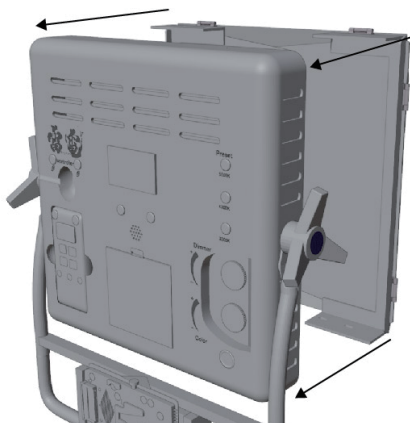
- ①ネジとディフューザー用クリップを箱から取り出す
- ②クリップの可動部を LED の素子側に向ける
- ③本体の上部 / 下部に空いたネジ穴に、クリップの穴を合わせる
- ④ネジを +ドライバーを用いて締め、本体とクリップを固定する
- ⑤上記の手順を四隅で行う

※オプションのディフューザーを取り付ける際には、クリップを外してください。本体とディフューザーの間に隙間が生じてしまいます。

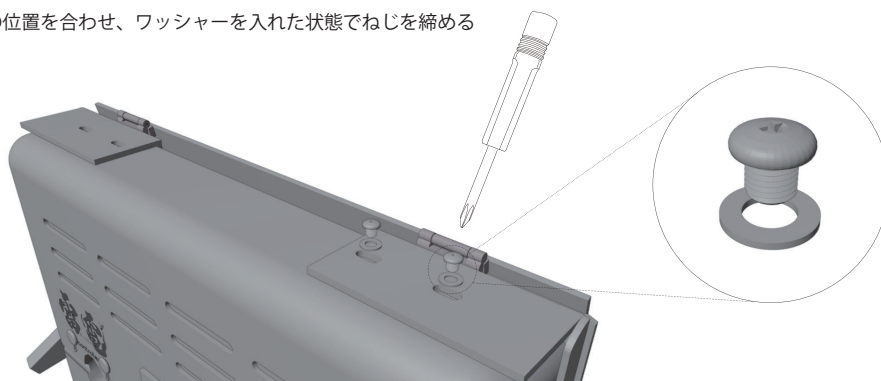


バンドアの取り付け方

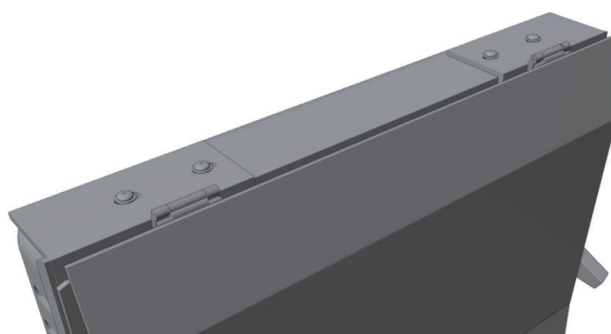
- ①本体にバンドアをはめ込む



- ②本体上部のネジ穴とバンドアの穴の位置を合わせ、ワッシャーを入れた状態でねじを締める



- ③上下 8 箇所②の動作を行う



お問い合わせ先

ご不明な点は下記の窓口にご相談ください。

【製造元】

LightBank 株式会社

〒184-0012

東京都小金井市中町 4-14-11 アサノビル 2 階

FAX 042-633-0646

E-mail: info@lightbank.co.jp

HP: <https://kktech.co.jp/contact/>

TEL : **042-316-1816**

